

議会報告会を開催しました

報告会の内容

- 議会報告
 - ・平成28年度予算審査報告
 - ・3月定例会議案審査報告
 - ・質疑応答
- 意見交換



平成28年5月10日、12日、14日の3日間、市内9会場（防鹿集会所・立戸集会所・阿多田島漁協・サントピア大竹・玖波公民館・農林振興センター・エスポワールおおたけ・小方公民館・松ヶ原集会所）で、平成28年議会報告会を開催しました。

合計131人ご来場いただき、議員からの議会報告の後、議会に関する様々な意見、ご感想等をいただきました。

各会場の報告書とアンケートは、大竹市（市議会）のホームページに掲載しています。

報告に関する

主な質疑

Q 小方JR線路ガード下は離合しにくいので、通路拡幅等の早期改善をして欲しい。今後の状況について説明を。

A 国土交通省と岩国大竹道路建設に先立って協議している。併せて対面通行できる道路幅も要望している。工事費用等については手戻りの少ないように考えている。

Q 政務活動費について、一人当たり平均8万5千円（平成27年9月改選後12万6千円のうち）使用と言われたが、使わない人は活動していない、使う人は活動していると評価できるのか？

A 個々によって使う額がかなり違う。市への報告はかなり厳しくなってきた。一概に使っていないから活動していないとはいえない。



意見交換でのご意見等

Q 市庁舎の耐震強度不足や、消防団屯所などの老朽化の状況において、行政や議会としての防災意識について問う。

A 市庁舎の耐震強度不足は6階部分のみと聞いている。財政不足問題が基本にあると認識している。また、防災意識を強くもって議会活動に努めている。災害時クイックガイドを作成し、議会人としての責任意識の共有を図っている。

Q 大竹駅東口は、取り組みにスピード感がない。

A 大竹市の財政状況も理解していただきたい。大竹駅東口は、財源が確保できれば、平成30年の初頭頃から工事に入ると聞いている。

Q 玖波公民館の耐震強度不足については？老朽化についての認識を問う。

A 質問を通して要望しているが、財政問題がベースとなっている。社会教育施設の再編計画に基づき5年間の財政状況を鑑み、判断すると聞いている。

Q 当地区の水路清掃等自治会活動に市の職員が積極的に参加してくれる。市の職員も地元へ帰れば地域の一員であるので、自治会活動に参加することで顔の見える行政につながると思う。そういった啓蒙をしてもらいたい。

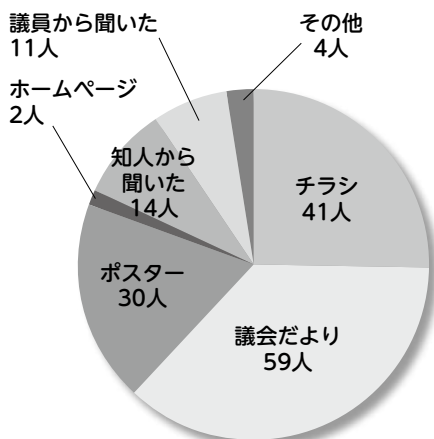
A 貴重な意見として市の担当部署に伝えておく。

アンケート結果

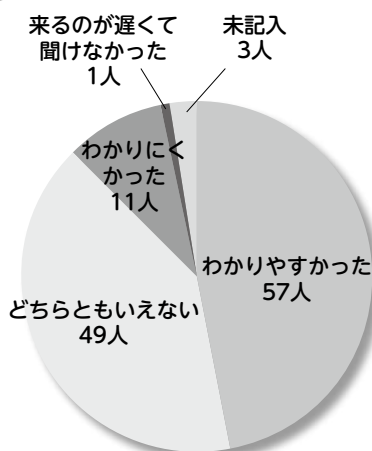
〈回収数121枚〉



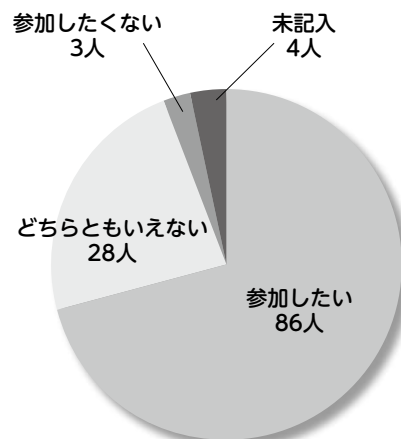
問1 議会報告会をどのようにして知りましたか



問2 説明内容について



問3 今回のような報告会に、また参加したいと思いますか。



ご意見・ご感想（抜粋）

- ・意見交換の場では住民の方々が自分の住んでいる区域の安全のことなどを真剣に考えていらっしゃることに感動しました。質問に対する議員さんの応答も専門的すごいです！と思いました。良い勉強をさせていただきました。
- ・日頃きくことができない議会報告の機会がありよかった。地元の声をきいてもらえる機会はよかった。
- ・地元に関する事項が少なすぎる。
- ・議員さんと直接お話しして、意見要望できるよい機会だと思った。引き続き参加していきたい。
- ・報告会に参加する人が少ないということは、市議・市議会に興味関心がないという表れでは？
- ・議員の議会報告より、市民の市政に対する意見をよく聞いてほしい。
- ・孫の住むこの町に夢を与えてください。心のあたたかい街にしましょう皆で。
- ・開催時期を考慮頂きたい。田植え時期などで一番忙しい時である。
- ・参加者を多く集める方策を考えるべきと思う。
- ・テーマをしぼって意見交換をしてはどうか？
- ・沢山の意見がでて勉強になった。もっとこのような機会を増やして欲しい。
- ・地域に出て活動報告、市政の理解を上げるようにこうした説明会を開かれることは結構なことと思います。住み易い地域づくりに一層の活躍を期待します。



議会報告会の目的は、大竹市議会としての議会活動に関する情報を積極的に公開するとともに、市民の皆さまのご意見や考えを把握し、今後の議会活動や市政運営に反映させるためのものです。

市民の皆さまからいただいた貴重な生の声は、議会に対する意見・要望については議会内で検討し、その他は執行部に報告させていただきます。

今後も、皆様さまのご意見を生かし、より良い報告会、意見を聴く会にしていきたいと思います。